

令和6年度 第3回 大阪市立鶴見小学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立鶴見小学校

校園長名 大東 正之

| | | |
|------|---|---|
| 日 時 | 令和7年3月12日（水） | |
| 場 所 | 鶴見小学校 会議室 | |
| 出席者 | 委員など | 会長（元PTA会長・保護者） 副会長（鶴見北連合会長） 副会長（鶴見北連合女性部長） 委員（鶴見北民生委員地区長、鶴見小PTA役員） 委員（元PTA会長） |
| | 学校 | 大東 正之（校長） 井上 昌子（教頭） |
| | 区役所 | 上原 克彦（鶴見区役所教育担当課長） |
| 議題 | (1)「運営に関する計画」最終評価について (2)「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果について (3)来年度の運営について | |
| 協議要旨 | 協議の結果 | 意見の概要 |
| | (1) 内容について了承する。 | <ul style="list-style-type: none"> ○項目により取り組み内容の指標結果の数値について多少の上下動はあるが、総じて目標を達成できていた。 ○タブレット端末は、2年生時点で、文字入力もできるようになってきている。 ⇒文字入力は、できる方がよい。しかし、紙に書くほうが力がつくという話もあるので、使いわけを考える必要がある。 ○（委員）英語の学習の中學とのギャップは、あるのでしょうか。⇒ライティング、ヒアリング、対話など日常生活で必要な内容を対話をしながら実施しているので、大きなギャップはないと感じられます。 ○（委員）不登校の児童は、いじめがきっかけではないことが分かった。今後、様々な登校方法を提案しながら、保護者の理解や関係機関の協力が必要である。 ○（委員）保護者から、学校の授業を見に行ってもいいですかという保護者からの声を聞くことがある。いつも学校に声をかけたらいけるようになつていると返事しています。 ○（委員）歯磨き指導が本校ではできていることが分かった。昔は、歯磨き指導ができていなかつたら、親のいじめといわれていた。引き続きできる指導を進めてほしい。 ○笑顔と元気で登校できる児童の育成に引き継ぎ力を入れていきたい。 |
| | (2) 内容について了承する。 | ○限られた環境の中で、運動能力を高めていく工夫を進めていかなければならない。 |
| | (3) 次年度の計画、委員の推薦について | ○第1回の会議を4月23日（水）19時に実施すること、委員の承諾を得た。 |

| | |
|----------|---|
| 協議 資料 | ○令和6年度「運営に関する計画」最終評価 ○令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」検証シート ○学校生活アンケートの結果 ○令和6年度校長系戦略支援予算【学校配付】配付報告書 |
| 備考 | 傍聴者[0]名 |